

# ゆかたんばい

野市町スポーツ少年団剣道部は、今年7月、日本武道館で行われた「平成23年度全日本少年少女武道（剣道）錬成大会」で、第7ブロックの第1位となり優秀賞を獲得。また「第46回全日本少年剣道錬成大会」でもベスト16入りするなど、全国大会でも優秀な結果を収められました。

「人間形成の場として、礼儀作法や思いやり、コミュニケーション能力を高めてもらいたい」と話される宇賀孝篤先生は、当部の2期生。長男が剣道を始めるのをきっかけに、以来指導者として指導に当たっています。稽古日が週3日しかない中、毎年全国大会出場を目標に頑張っています。



■設立:昭和49年12月 ■部員数:13人 ■練習:毎週火・水・金曜日19:00~20:00 ■場所:火・水曜日…野市総合体育館 金曜日…青少年センター体育館

今回は、野市町の野市町スポーツ少年団剣道部を紹介します。

## 野市町スポーツ少年団剣道部



文化の秋に、市内小中学校が大活躍! 今月は、教育関係の表彰を掲載しています。

## 赤岡小学校 坂本教育賞を受賞

11月5日(土)赤岡小学校が、優れた教育を実践する県内の小中学校をたたえる「坂本教育賞」を受賞しました。学力向上や開かれた学校づくりなどの取り組みの成果が評価され、受賞に輝きました。

※坂本教育賞  
故坂本重寿先生のご遺族からいただいたご寄付を「坂本教育基金」とし、その果実で優秀な成績を挙げた学校に賞状と賞金を贈呈。昭和48年より表彰を行っている。

### 地域とともに手を携えて

赤岡小学校では、さまざまな課題を打開するため、学校運営に地域の手を借りる体制づくりを進めてきました。具体的には、学校運営改善のための評価や、助言をいただく「学校評議員制度」を導入したり、地域の方に学校教育活動への直接的な支援者になっていただく「学校支援サポーター制度」を実施したことです。

### 学力も笑顔もアップ

平成21・22年度の2年間、高知県教育委員会の「目指せ!教育先進校応援事業」を活用した結果、平成22年の標準学力調査では全領域で全国平均を上回り、23年度はさらに伸び率がアップしました。

また、高学年の児童が低学年の児童の面倒を見たり、学校支援サポーターの方と児童がこやかに語り合う光景が、日常的に学校に溢れるなど、学校改善の成果が顕著に現れました。

## 統計グラフコンクールで入賞

9月21日、統計の普及と統計の利活用を進め、また、表現技術の向上を図ることを目的とした「平成23年度高知県統計グラフコンクール」の受賞者発表がありました。応募総数150点の中から野市中学校3年生が描いた作品4点が、見事知事賞に輝くなど、入賞を収めました。また、県教育長賞に入賞した作品「Do you like sweets?」が、第59回統計グラフ全国コンクールにおいて佳作に入賞しています。



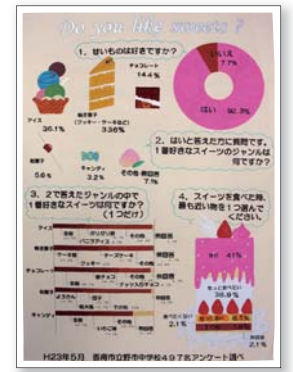
◀左から  
西内ひかりさん  
中澤侑子さん  
吉村紗椰さん  
眞嶋奈菜美さん

### 【知事賞】



『〜Our Life〜』  
眞嶋奈菜美・吉村紗椰

### 【県教育長賞】



『Do you like sweets?』  
中澤侑子・西内ひかり

### 佳作

『SCHOOL LIFE』 島内奈緒子・前田優香  
『What subject do you like?』 佐原 恵・田村悠莉  
濱田 栞

### 県教育長賞

弁論部門 綾世大樹くん  
演題『Everyone is special』



### 読売賞

暗唱部門 西谷悠汰くん(野市中3年)

## 中学校英語弁論大会で入賞

10月2日(日)県教育センター分館で「高円宮杯第63回全日本中学校英語弁論大会 高知県大会」が行われました。弁論、暗唱両部門に12校から20人が出場。弁論部門で野市中学校3年の綾世大樹くんが、優秀賞にあたる県教育賞に輝きました。綾世くんは、11月24日(木)~26日(土)に東京都で行われる全国大会へ出場し、平常心で熱弁を奮ってくれることでしょう。

# 香南げんもグッズ

僕も!私も!働いてみたい!!

社会見学 野市小学校

11月10日(木)、野市小学校の5年生がクロネコヤマト、NHK高知放送局、高知新聞東雲センターを社会見学しました。クロネコヤマトでは、荷物を集配する作業を見学したり、保冷剤を作る冷凍庫でマイナス40度の世界を体験。また、NHK高知放送局では、実際に使われているニューススタジオで道具の説明を受けたり、ニュースのリハーサルを見学しました。最後に、高知新聞東雲センターでは大量に印刷される新聞に驚いていました。どの見学場所でもみんな熱心に話を聞き、一生懸命メモ帳にペンを走らせていました。

なるほど×2!



荷物の仕分け作業を見学



NHK高知放送局のスタジオで記念撮影

クロネコヤマトの見学に  
ちなんだ黒猫のお弁当

## 12月0日教育伝言板

### 給食係「I K K O」が行く 給食突撃レポート③

エアージャワーを浴びて  
安心・安全でおいしい給食!

赤岡・吉川給食センターは、県内でも少ないドライシフトの調理場です。調理室には手洗いたばい、エアージャワー(風により表面に付いたゴミ等を払い落とす)のボックスを通り入ります。約30秒ですが、強い風に思わず目をつぶってしまいます。調理員の中村将門さんは「慣れれば大丈夫ですよ。新しい給食センターができた、最新のものが設置されるでしょう」と、また、栄養教諭の岩崎通子さんは「場内でも調理室は非汚染区域なので、手洗いでなく、エアージャワーがあることで衛生管理は大きく向上しています」と話してくれました。給食センターは、エリアによって履き物を替えるためそのまますてはけませんよ!と何度も岩崎栄養教諭の声が飛んできました。



エアージャワーで服についたほこりを落とす。

石鹸でよく手を洗う。

エリアごとに履き物を履き替え、衛生状態を保つ。そのまま入ると吐かれるので要注意(TOT)

